

ERE-シリーズ Pt100 エミュレータ

(株)テクニシモ

概要・特徴

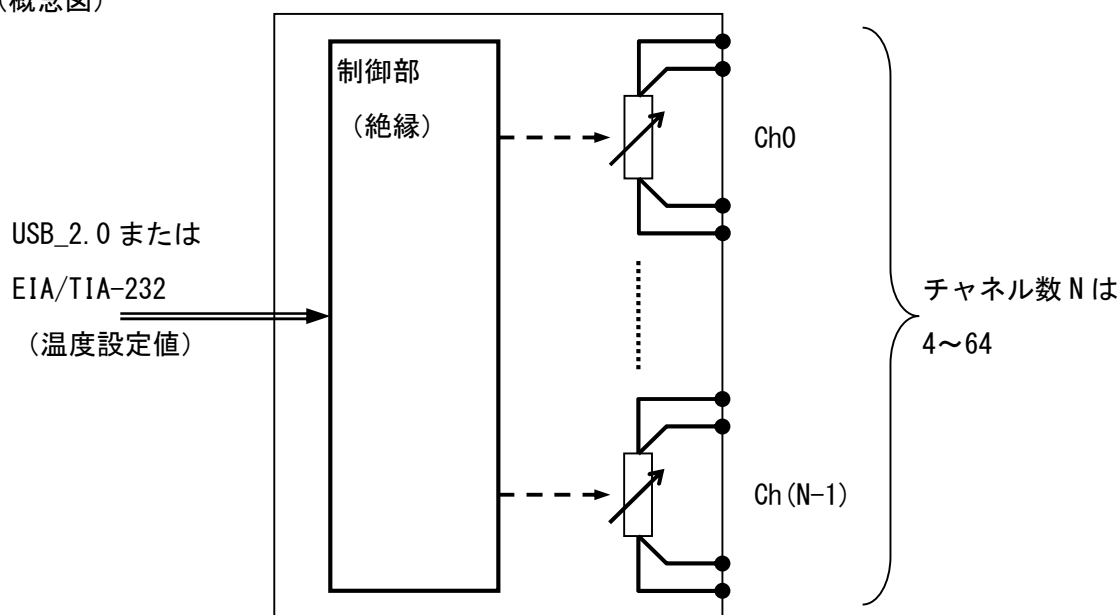
本装置はホスト（パソコンなど）からのコマンドにもとづき、多数（4～64 個）の抵抗の抵抗値を可変できる電子可変抵抗です。抵抗の値は白金測温体（Pt100/Pt1000）の温度として設定できます。

- ・ 各抵抗の間は絶縁されています。
- ・ 電圧発生器ではなく抵抗値を可変しますので、次のようないずれの使い方にも対応できます。

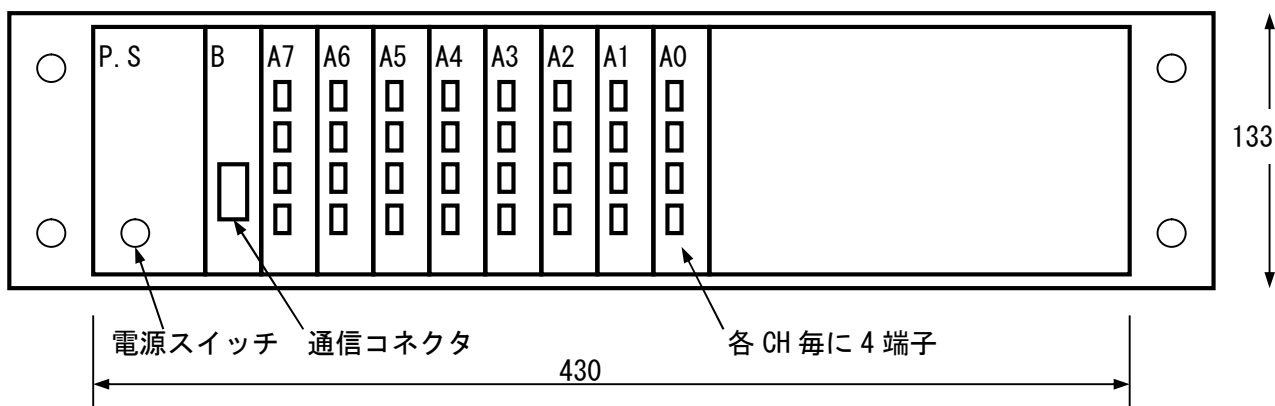
2線・3線・4線式測定、または任意のブリッジ接続

直流・交流駆動、電圧・電流駆動、あるいは内部インピーダンスをもつ駆動源

構成（概念図）



概観（32 チャンネル、19 インチラック仕様の場合）



主な仕様

項目	内容	備考
外部インターフェース	USB_2.0	(注1)
チャンネル間絶縁電圧	100[V] (d. c. +a. c.) p-p	
電源	a. c. 100[V] 約 20~60[VA]	チャンネル数による
寸法	W 430× H 133× D 220[mm] (19inch ラック幅 3U 高)	(注2)
使用環境	動作可能範囲 0~+50[°C] 非結露 精度規定範囲 +15~+35[°C] 非結露	
Pt100 模擬温度範囲 および精度	-190.0~-0.0[°C] : ±0.3[K] +0.0~+850.0[°C] : ± (0.3[K] + (T*0.2[%]))	T は設定温度 (注3)
使用電流範囲	±2[mA] 以下 (d. c.+a. c)	Pt100 の場合

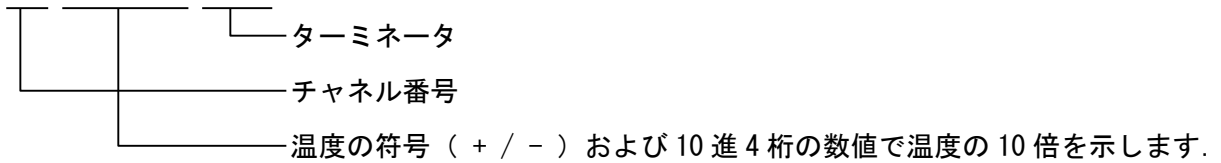
(注1) オプションで EIA/TIA-232 (115.2[kbps]) も可能です。

(注2) ハーフラックサイズも可能です (ハーフラックの場合 24 チャンネルまでとなります)。

(注3) 設定範囲を狭くして精度を向上させるなど、各種カスタマイズを承ります。

設定は次のような簡単なコマンドで行ないます。複数チャンネル同時設定も可能です。

S	0	8	+	1	1	2	5	CR	LF
---	---	---	---	---	---	---	---	----	----



<例> 23.4[°C]を設定するには “+0234” としてください。

	<p>製造元</p> <p>(株)テクニシモ</p> <p>TEL 03-5480-5038, E-mail sales@trinet.co.jp</p> <p>URL www.trinet.co.jp</p> <p>〒144-0052 東京都大田区蒲田 2-10-1</p> <p>大田区産学連携施設 #106</p>
--	--